

(様式1)

令和4年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 062	提案機関名 神奈川県山林種苗協同組合
要望問題名	広葉樹苗木生産の基礎となる樹種特性の解明について
要望問題の内容	【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 広葉樹種子や苗木に係る試験研究は全国的に見て、余り行われていないようである。現在参考にできる文献として、昭和42年8月10日出版の「森林家必携」、昭和49年7月15日出版の「挿し木のすべて」、昭和50年5月28日出版の「緑化用樹木の実生繁殖法」、昭和60年12月18日出版の「有用広葉樹の知識」（育て方と使い方）、平成13年9月18日出版の「日本の樹木種子」（広葉樹編）、「樹木の増やし方」などでのほか、研究論文による外はないのが実情である。 一例としては、本県に自生する「マメザクラ（一名フジザクラ）」などについては、いわゆるヤマザクラを参照としていて、マメザクラの種子特性や発芽生育経過についての記載はあまり見ることがないことから、マメザクラの種子貯蔵法、播種方法、発芽特性、その後の生育管理など、苗木の生産に係る試験研究をお願いしたく存じます。
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター   ②畜産技術センター   ③水産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究連携課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中   ③継続検討   ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応   ⑥現地対応   ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 水源林広葉樹苗木育成事業 他		
対応の内容等	本件は、広葉樹苗木の生産に係る試験研究に取組み、広葉樹苗木生産の基礎となる樹種特性の解明を進めるようにとの提案と存じます。 今回、一例に挙げられたマメザクラについては、これまで研究等で取り組んだ実績はありませんが、フォッサマグナ要素で神奈川、静岡、山梨に分布する地域的に重要な樹種であると考えておりますので、県内産の広葉樹の自給を進めている水源林広葉樹苗木育成事業課題の中で対応を検討いたします。また、その他の樹種については、貴組合等と試験研究の優先順位を調整の上、対応を検討いたします。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			